公益財団法人 日本環境協会
エコマーク事務局

報道資料／Press Release

2026 年 11 月 25 日

給湯機器（温水器）で初のエコマーク認定

公益財団法人日本環境協会（所在地：東京都千代田区、理事長：新美　育文）が運営するエコマークは、株式会社ノーリツ（所在地：兵庫県神戸市）の「GT-C72 シリーズ」を、給湯機器として初めてエコマーク認定しましたので、お知らせします。

◇エコマーク認定商品について

この度、下記製品が給湯機器として初めてエコマーク認定を受けました。

	商品ブランド名：GT-C72 シリーズ 認定番号：26 170 001 認定事業者：株式会社ノーリツ URL： https://www.ecomark.jp/ecomarkdb/26170001.html

◇認定製品の特長

潜熱回収型ガスふろ給湯器[1]として、現行の省エネ基準（トップランナー基準）やグリーン購入法の判断の基準（基準値 1）を上回る、業界最高水準のエネルギー消費効率 92.5%を有する高効率な給湯機器です。あわせて、エネルギー消費の抑制をサポートする省エネ機能として、省エネ運転モードの搭載や使用エネルギー量等の可視化のほか、省資源・資源循環、長寿命化、リサイクル容易性などの環境配慮設計を追求しています。

また、業界に先駆けて、リサイクルの高度化を目指し、販売事業者等との連携による使用済み機器の回収およびマテリアルリサイクルに取り組んでいるほか、機器のライフサイクルにおける温室効果ガス排出量も算定・開示しています。

◇エコマーク商品類型 No.170「温水器 Version1」認定基準について

本認定基準では、家庭などで使用される高効率な潜熱回収型ガス・石油温水機器、ハイブリッド給湯器、およびヒートポンプ式電気給湯器を対象としています。

経済産業省の 2024 年度統計によれば、日本の最終エネルギー消費における家庭部門の割合は 15.0%であり、そのうち給湯用が 27.0%と 4 分の 1 以上を占めています。こうした中、2050 年のカーボンニュートラルの実現や 2030 年度中間目標（家庭部門において 2013 年度比 66%減等）の達成に向け、住宅の省エネ・脱炭素化が進められており、高効率な給湯機器の普及が求められています。

また、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」において、ガス瞬間湯沸器、ガスバーナー付ふろがま、石油温水機器は、「指定省資源化製品」および「指定再利用促進製品」に指定されています。2026 年 4 月の同法の改正施行に伴い、さらなる資源循環への取り組み強化が重要となっています。

---

[1] 燃焼ガス中の顕熱を回収する熱交換器および潜熱を回収する熱交換器をもつ給湯器。お湯を沸かす際に出る燃焼ガスの熱を逃さず回収して活用することで、非潜熱回収型と比べ CO2 排出量を削減できます。

本認定基準は、こうした社会背景を踏まえて策定されました。優れた省エネ性能や長寿命化、易解体設計といった環境配慮設計に加え、リサイクルの高度化や消費者への情報提供などを含め、ライフサイクル全体を考慮した基準項目を設定しています。

◇ **No.170「温水器」認定基準のポイント**

認定基準は、必須基準 16 項目と配慮事項 1 項目から構成されています。

- 将来的な水平リサイクルの実現などを目指し、リサイクルの高度化の観点から、使用済み機器について、製造事業者または連携する販売事業者等による回収、およびマテリアルリサイクルの取り組みを要件とする基準を設定。(2029年1月1日以降の申込機器より適用)
- ガス・石油温水機器については、CO2 排出量削減に寄与する高効率な潜熱回収型のみを対象とし、現行の省エネ基準（トップランナー基準)、グリーン購入法の判断の基準（基準値1）を上回る、最も先進的なエネルギー消費効率の基準値を設定。*
- 地球温暖化防止の観点から、ハイブリッド給湯器およびヒートポンプ式電気給湯器については、フロン類の不使用を要件とする基準を設定。(ハイブリッド給湯器については、2029年1月1日以降の申込機器より適用)
- 機器のライフサイクルにおける温室効果ガス排出量の算定・開示を必須基準として設定。（2028 年 4 月 1 日以降の申込機器より適用）

*「トップランナー制度」による省エネ基準として 2025 年度目標基準値が定められていますが、グリーン購入法の判断の基準において、各機関が調達を行う最低限の基準である基準値 2 では、省エネ基準を引用しています。一方、当該品目におけるより高い環境性能の基準である基準値 1 では、省エネ基準を上乗せした基準値が設定（ガス温水機器）されています。

認定基準や認定審査申込に関しては、以下をご確認ください。
温水器：https://www.ecomark.jp/nintei/170.html

エコマークについて

エコマークは、国際標準化機構の規格 ISO14024 に準拠した環境ラベルです。
環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる製品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。
2026 年 11 月時点で、認定商品数は 58,224、認定取得企業は 1,439 社です。
エコマーク事務局ウェブサイト：https://www.ecomark.jp/

＜本件に関するお問い合わせ＞
公益財団法人日本環境協会　エコマーク事務局　基準・認証課　中里
E-mail: info@ecomark.jp　Tel: 03-5829-6284
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMM ビル 5F